



佐野市立犬伏東小学校

校長室だより No.15

## 鯨山

R06.1.16 令和6年1月号①

〒327-0817 佐野市伊勢山町 1534 Tel 0283-24-2887 Fax 0283-24-3565

<http://www.schoolnet-sano.ed.jp/inubushie-e/>

# 2024年も「ひがしっ子」 ひとにやさしく がんばる活動 しっかり学ぶ つよい体の 東っ子

## 謹賀新年



2024年は十二支でいう辰年です。中国の前漢について記した歴史書『漢書 律曆志』によると、十二支とは本来植物の成長の過程を表しており、十二支の5番目にあたる辰は、

「陽の気が動き、草木がなびいて大きく成長して、形が整っている様子」という意味だそうです。ここから辰年は、物事が成長・発展し、形を成す、そんな年になるといわれているのです。

新しい年を迎えましたが、学校としては令和5年度（2023年度）のまとめの時期となります。また、進学や進級に向けての準備の時期でもあります。辰年にあやかり、これまでの成長を自信として、子ども達がさらにたくましく成長していけるように、保護者の皆様と協力しながら支援していきたいと思っております。本年もよろしくお願いいたします。

### ◎冬休み明けに、こんな話をしました

12月26日（火）冬休み前の集会では「新年のちかい」を立てる大切さについて話をしましたが、1月9日（火）の冬休み明けの放送では、その実行について一人一人が頑張りたいと伝えました。

また、1月1日の石川県能登半島での地震での被害に心を痛めている人も多いと思います。被災した人たちに思いを寄せつつ、今、自分にできることをがんばっていくことが、被災地の人たちに元気を与え、被災地の復興につながっていきます。

これからの3か月間は学年のまとめと次の学年の準備のための大切な3か月です。1日1日を大切に過ごしてください。どの教室の子どもたちも姿勢良く、真剣な表情で参加できていました。その後の授業でも意欲的に取り組む子どもたちの姿に、2024年の明るい展望を感じました。「新年のちかい」は、各学級で掲示しています。ご家庭でもお子さんのちかいが実現できるようお声掛けやご支援いただきますようお願いいたします。



### ○みかも賞表彰

夏冬春の長期休業前に、学習面や生活面で他の児童の手本となるような言動が見られた児童に、「みかも賞」の表彰をしています。今回は12月18日に、26名の児童に校長室で表彰を行いました。困っている友達を助けることができる、勉強を工夫して熱心に取り組むことができる等、たくさんの素敵な理由があふれていました。

## ○なかよし班で全校クイズ（12/22）

コロナ禍の児童会の活動で開始した全校クイズですが、今年度はなかよし班によるウォークラリー形式で実施しました。6年生をリーダーとしたなかよし班で、体育館や校舎の各階に配置された問題を協力して解いていき、校舎内には元気なあいさつの声が響きわたりました。

時間の最後には全員が体育館に集合し、児童会本部 SDGS 委員会が作成した〇×クイズに挑戦しました。「楽しかった〜。」「6年はやっぱり、すごいんだよ。」「2年生でもよく知ってるんだね。」コロナ禍での全校クイズでは、同じ学年の友だちと教室で問題に挑戦しましたが、今回のような「なかよし班」で異なる学年のみんなと考えることで、新たな発見があったようです。2年前の児童会本部の企画をバージョンアップして、企画運営に活躍した本部 SDGS 委員会の子も達に、大きな拍手を送りたいです。



## ○地域の伝統文化を学ぶ（よさこい・宮比講神楽）

3年生の総合的な学習の時間では、地域の伝統文化やそれを守る人々の工夫などを学びました。

1月29日には、元米山南町会長の小早川様と夏祭り「よさこい」を踊ってきた皆様から、よさこいが始まった経緯をお聞きしたり、よさこいを一緒に踊ったりしました。佐野市に工業団地ができて、そこで働くために全国各地からやってきた人たちの住むことになった米山南町が、一つになって盛り上がる何かとして、よさこいが始まったとお聞きしました。教えていただいたよさこいへの熱い思いが、練習をする子どもたちにも伝わり、一緒に踊る子どもたちは笑顔と真剣なまなざしが同居していました。

1月6日には、鏡塚宮比講神楽保存会の佐瀬会長他3名の皆様から、宮比講神楽の特徴をお聞きしたり、神楽のお囃子の実演を鑑賞したりしました。実物の面や太鼓なども間近で見させていただき、栃木県や佐野市の無形文化財に指定されている神楽を身近に感じることができました。



## ○ミニミニコンサート（居場所づくり）

本校体育館で毎週土曜日に開催されている「居場所づくり」で、12月17日（土）にミニミニコンサートが実施されました。

毎週金曜日の「放課後子ども教室」の指導員の方々がサンタの衣装でハンドベルの演奏を行い、コンサートは始まりました。本校合唱部も有志で参加し会場を盛り上げました。ピアノ演奏や秀郷太鼓演奏、全員でのレクなど、活気にあふれ和やかな時間となりました。



## ○「業間なわとび」始まりました。

1月10日より、全校児童一斉の「業間なわとび」が始まりました。音楽の合図で全児童が校庭に集合し、全児童で取り組んでいます。2月のなわとび検定に向け、12月から冬休みを通して練習を重ねている児童も多く、お互いに切磋琢磨できる時間となっています。今年度は、金曜日に学級全員による「大縄跳び」も復活しました。個人個人の目標だけでなく、学級全員で力をあわせて頑張っていきます。



## ○お知らせ

1月11日（木）より、図書館事務職員として、津田貴美子先生が着任いたしました。